

議案第 1 4 2 号

令和 5 年度川崎市病院事業会計補正予算

(総 則)

第 1 条 令和 5 年度川崎市病院事業会計の補正予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 令和 5 年度川崎市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第 2 条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

(項 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
-------	---------	---------	-----

(2) 主要な建設改良事業

ア 病院施設整備事業	3,956,375 千円	△55,145 千円	3,901,230 千円
------------	--------------	------------	--------------

(資本的収入及び支出)

第 3 条 予算第 4 条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 2,395,758 千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 2,395,713 千円」に、「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 35,084 千円並びに過年度分損益勘定留保資金 2,360,674 千円」を「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 34,762 千円並びに過年度分損益勘定留保資金 2,360,951 千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
-------	---------	---------	-----

	収	入	
--	---	---	--

第 1 款 病院事業 資本的収入	8,010,860 千円	△55,100 千円	7,955,760 千円
---------------------	--------------	------------	--------------

第 1 項 企業債	5,877,800 千円	△55,100 千円	5,822,700 千円
-----------	--------------	------------	--------------

支 出

第1款 病院事業 10,406,618千円 △55,145千円 10,351,473千円
 資本的支出

第1項 建設改良費 6,052,805千円 △55,145千円 5,997,660千円

(債務負担行為)

第4条 予算第5条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び
 限度額を次のとおり補正する。

事 項	補 正 前		補 正 後	
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額
川崎病院救命 救急センター 新築工事事業 経費	令和6年度	千円 1,774,187	令和6年度から 令和7年度まで	千円 2,070,118
川崎病院医療 機能再編整備 事業経費	令和6年度から 令和8年度まで	千円 2,393,939	令和6年度から 令和9年度まで	千円 2,729,397

(企業債)

第5条 予算第6条に定めた起債の限度額を次のとおり補正する。

起債の目的	限 度 額		
	補正前の額	補 正 額	補正後の額
1 病 院 事 業	千円 5,877,800	千円 △55,100	千円 5,822,700

令和5年9月4日提出

川崎市長 福田紀彦

資 本 的 収 入

収

款	項	目
1 病院事業資本的収入	1 企 業 債	1 企 業 債

支

款	項	目
1 病院事業資本的支出	1 建 設 改 良 費	1 病 院 整 備 事 業 費

及 び 支 出

入

(単位 千円)

既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
8,010,860	△ 55,100	7,955,760	
5,877,800	△ 55,100	5,822,700	
5,877,800	△ 55,100	5,822,700	病院事業債の減

出

(単位 千円)

既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
10,406,618	△ 55,145	10,351,473	
6,052,805	△ 55,145	5,997,660	
3,956,375	△ 55,145	3,901,230	病院施設整備に要する費用の減

令和5年度 川崎市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益 (△は損失)	△ 1,455,608
減価償却費	2,758,635
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	130,480
賞与引当金の増減額 (△は減少)	104,983
長期前受金戻入額	△ 1,304,369
資本費繰入収益額	△ 488,249
受取利息配当金	△ 50
支払利息及び企業債取扱諸費	634,572
固定資産除却損	105,304
固定資産売却益	△ 2
固定資産売却損	1
未収金の増減額 (△は増加)	684,009
未払金の増減額 (△は減少)	△ 646,459
未払費用の増減額 (△は減少)	△ 285,120
たな卸資産の増減額 (△は増加)	<u>845</u>
小計	238,972
利息及び配当金の受取額	50
利息及び企業債取扱諸費の支払額	<u>△ 637,805</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 398,783

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 6,228,154
有形固定資産の売却による収入	4
県補助金による収入	2
寄附金による収入	2
一般会計からの繰入金等による収入	<u>2,621,303</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,606,843

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	11,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 11,000,000
リース債務の返済による支出	△ 79,870
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	5,822,700
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 4,353,813</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,389,017
資金減少額	2,616,609
資金期首残高	<u>8,244,205</u>
資金期末残高	5,627,596

債務負担行為

事項	限度額	令和4年度末までの支払義務発生(見込)額	
		期間	金額
川崎病院救命救急センター 新築工事業経費	千円 2,070,118	—	千円 —
川崎病院 医療機能再編整備事業経費	2,729,397	—	—

に関する調書

令和5年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳		
期間	金額	企業債	負担金	自己資金
令和6年度から 令和7年度まで	千円 2,070,118	千円 2,070,100	千円 —	千円 18
令和6年度から 令和9年度まで	2,729,397	2,729,000	—	397

令和5年度 川崎市病院事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位 千円)

資産の部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

ア 土地	6,719,714	
イ 建物	81,876,172	
減価償却累計額	<u>△ 48,318,102</u>	33,558,070
ウ 構築物	2,323,719	
減価償却累計額	<u>△ 1,474,625</u>	849,094
エ 器械備品	14,449,853	
減価償却累計額	<u>△ 10,199,841</u>	4,250,012
オ 車両	30,067	
減価償却累計額	<u>△ 16,135</u>	13,932
カ リース資産	320,259	
減価償却累計額	<u>△ 199,251</u>	121,008
キ その他有形固定資産	56,802	
減価償却累計額	<u>△ 35,096</u>	21,706
ク 建設仮勘定	<u>1,196,529</u>	
有形固定資産合計		46,730,065
(2) 無形固定資産		
ア 電話加入権	61	
イ 施設利用権	<u>1,289</u>	
無形固定資産合計		<u>1,350</u>
固定資産合計		46,731,415

2 流動資産

(1) 現金預金		5,627,596
(2) 未収金	3,964,425	
貸倒引当金	<u>△ 64,435</u>	3,899,990
(3) 貯蔵品		<u>193,734</u>
流動資産合計		<u>9,721,320</u>
資産合計		<u>56,452,735</u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債		
ア 建設改良費等の 財源に充てる ための企業債	<u>39,111,662</u>	
企業債合計		39,111,662
(2) リース債務		49,470
(3) 引当金		
ア 退職給付引当金	<u>5,530,791</u>	
引当金合計		<u>5,530,791</u>
固定負債合計		44,691,923

4 流動負債

(1) 企業債		
ア 建設改良費等の 財源に充てる ための企業債	<u>4,591,766</u>	
企業債合計		4,591,766
(2) リース債務		65,233
(3) 未払金		971,805

(4) 未払費用		562,379	
(5) 引当金			
ア 賞与引当金	<u>1,098,474</u>		
引当金合計		1,098,474	
(6) その他流動負債		<u>184,670</u>	
流動負債合計			7,474,327
5 繰延収益			
長期前受金		21,937,700	
収益化累計額	<u>△ 19,534,556</u>		
繰延収益合計			<u>2,403,144</u>
負債合計			<u><u>54,569,394</u></u>
	資本の部		
6 資本金			15,825,753
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 受贈財産評価額		41,615	
イ 補助金		24,148	
ウ 負担金	<u>2,415,924</u>		
資本剰余金合計			2,481,687
(2) 欠損金			
ア 当年度未処理欠損金	<u>16,424,099</u>		
欠損金合計		<u>16,424,099</u>	
剰余金合計			<u>△ 13,942,412</u>
資本合計			<u>1,883,341</u>
負債資本合計			<u><u>56,452,735</u></u>

注記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

ア 貯蔵品 先入先出法による原価法による（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

(ア) 減価償却の方法

定額法による。

(イ) 主な耐用年数

建物	5～47年
構築物	10～50年
器械備品	2～20年
車両	4～6年
その他有形固定資産	35年

イ 無形固定資産（リース資産を除く。）

(ア) 減価償却の方法

定額法による。

ウ リース資産

(ア) 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

(イ) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

ア 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

イ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度の退職手当の期末要支給額に相当する額を計上している。

ウ 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及び期末・勤勉手当支給に係る法定福利費の支払に備えるため、当事業年度末における支給（支払）見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) その他会計に関する書類作成のための基本となる重要な事項

ア 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、取得資産の付随費用として資産の取得価額に算入している。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

重要な非資金取引

(1) ファイナンス・リース取引による資産の取得

当事業年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は、それぞれ53,483千円である。

3 予定貸借対照表に関する注記

(1) 企業債の償還に係る一般会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は24,445,407千円である。

(2) ファイナンス・リース取引に係るリース債務

リース債務は、消費税及び地方消費税相当額を含んでいる。

4 セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

川崎市病院事業会計は、川崎市立川崎病院、川崎市立井田病院、川崎市立多摩病院の3病院を運営していることから、各病院を報告セグメントとしている。

各報告セグメントの事業の内容は以下のとおりである。

報告セグメント	事業の内容
川崎市立川崎病院	川崎市立川崎病院の運営 許可病床数 713床 (一般病床 663床、精神病床 38床、感染症病床 12床)
川崎市立井田病院	川崎市立井田病院の運営 許可病床数 383床 (一般病床 343床、結核病床 40床)
川崎市立多摩病院	川崎市立多摩病院の運営（指定管理者制度による運営） 許可病床数 376床 (一般病床 376床)

(2) 報告セグメントごとの医業収益、医業費用、医業損益金額、経常損益金額、資産、負債その他の項目の金額

当事業年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

(単位 千円)

	川崎病院	井田病院	多摩病院	合計
医業収益	21,879,546	9,279,778	1,089,272	32,248,596
医業費用	24,442,356	11,794,521	1,038,162	37,275,039
医業損益	△ 2,562,810	△ 2,514,743	51,110	△ 5,026,443
経常損益	△ 795,863	△ 1,246,768	408,939	△ 1,633,692
セグメント資産	29,529,476	12,566,485	14,357,096	56,453,057
セグメント負債	24,110,111	17,451,449	13,007,834	54,569,394
その他の項目				
収益的収入 他会計繰入金 (うち資本費繰入収益)	3,428,985 (314,452)	1,679,997 (173,797)	717,738 (-)	5,826,720 (488,249)
資本的収入 他会計繰入金	1,113,841	310,124	709,089	2,133,054
減価償却費	1,373,610	1,059,901	325,124	2,758,635
特別利益	6,047	17,563	351,933	375,543
特別損失	156,501	30,958	-	187,459
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	5,315,354	292,639	412,374	6,020,367

5 その他の注記

(1) 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは下記の金額である。

短期リース債務 65,233千円

長期リース債務 49,470千円

(2) 貸倒引当金の目的使用による取り崩し

当事業年度において、債権の不納欠損による損失として10,644千円を処理するため、貸倒引当金10,644千円を取り崩す。

(3) 退職給付引当金の目的使用による取り崩し

当事業年度において、職員の退職手当として564,678千円を支給するため、退職給付引当金564,678千円を取り崩す。

(4) 賞与引当金の目的使用による取り崩し

当事業年度において、職員の期末・勤勉手当及び期末・勤勉手当支給に係る法定福利費として3,241,276千円を支給（支払）するため、賞与引当金993,491千円を取り崩す。

(5) 資金の管理

病院事業会計の資金を効率的に管理するため、病院局経営企画室において資金管理及び支払事務を行っている。